

議会を変えよう！ 市政を変えよう！

# ふじしろ政夫の議会だより

発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会

ニュース05年6月号



〒273-0122

鎌ヶ谷市東初富5-24-50

TEL 047-445-9144 (Fax兼用)

Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com

## 6月議会にのぞんで

ふじしろ政夫

徹底した情報の公開で自治のまちをつくってきたニセコ町の逢坂町長が、先般開かれた「市町村サミット」で住民自治の重要性を話していました。

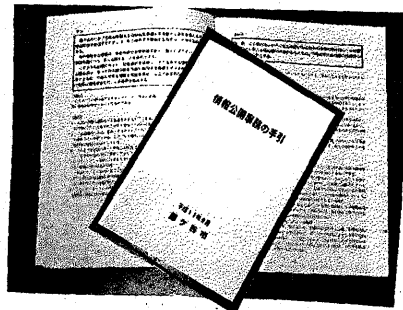
“今、鎌ヶ谷市では、情報の公開が徹底して行われてはいないのでは？”・・・と疑問に思われるような状況を見るにつけ、情報の公開・共有がなぜ必要なのか？ どうしたら本当に情報の共有となるのか？ いまいちど考えてみたい・・・そんな思いです。

価値観の多様化、経済の右下がりの状況下、これまでの行政では、これからの市民ニーズ（サービス）を十分に果たしきれない時代になっています。市民一人一人が自分たちのまちのあり様を自分たちの手できめていく、つくっていく市民自治の実現の為に市民と行政の協働の仕組みと、実践（試行錯誤）が重要になってきました。その為の前提が情報の公開であり、共有なのでしょう。情報が公開されていなければ市民は参画していきません。鎌ヶ谷市の情報公開条例前文にも記されているように、行政の情報は『本来、市民の共有財産』なのです。当然、市民には「知る権利」があり、行政には『説明責任』があるのです。

しかるに、“請求されてからは、公開する”が、もう一步ふみ込んで、徹底して行政情報を、いつでもオープンにしていこうという歩みは見うけられません。残念なことです。

「情報は市民のもの」といった認識がまだまだ希薄なのでしょう。「行政が市民サービスを行っていくうえでの必要な限りの公開」といった従来の観点から脱却していないようです。

大胆にその一步をふみ出すべきでしょう。



## § 6月議会の予定 §

6月 2日	開会
6月 6日～8日	一般質問
6月 9日	代表質問
6月 10日13日	常任委員会
6月 21日	閉会



## ふじしろ政夫の一般質問

6月 8日  
10:30頃より

傍聴のほどよろしくお願ひ

申し上げます

## 審議される議案（予定）

- ◇ 個人の市民税の非課税の範囲の改正（地方税法改正に伴い）・・・議案第1号  
： 65歳以上で年間合計所得金額125万円以下の場合の個人住民税非課税を平成18年度から段階的に廃止
- ◇ 管理委託を行っている公の施設の設置及び管理条例に関する改正・・・議案第3号～第15号  
： 現在管理の委託をしているものを、“指定管理者”に管理を行わせる場合に指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲等を定める。  
（例）各コミセン、総合福祉保健センター、市民体育館、トレーニングセンター、市営陸上競技場、テニスコート など

議案19件、同意案1件、報告5件 などの議案が審議されます。

# ふじしろ政夫の一般質問

6月 8日 10:30ごろより

## ① 京都議定書・地球温暖化対策について

- ◇ 「京都議定書」以来鎌ヶ谷市の地球温暖化対策はどう行われてきましたか？
- ◇ 鎌ヶ谷市の第三次実施計画の中でどう位置づけられていますか？
- ◇ 温暖化対策実行計画はどのようになっていますか？
- ◇ 事業者・市民への支援と協働はどう行われるのか？

## ② 障がい児教育と就学指導の課題について

- ◇ 鎌ヶ谷市の障がい児教育・保育の現状について
- ◇ 鎌ヶ谷市の障がい児教育・就学指導についての考え方
- ◇ 「サランカ宣言」「インクルージョン教育」をどう評価しますか？
- ◇ 統合保育について
- ◇ 普通学級で共に学ぶうえでの課題は？



知的障害者を支援する

## アキラとその仲間たち

女性管弦楽団“フェニーチェ”と共に

船橋東ロータリークラブの国際ロータリー100周年記念事業として、知的障がいをもつ山田アキラ君とその仲間たちが、女性管弦楽団“フェニーチェ”とコラボレーションするチャリティコンサートが、きららホール(船橋フェイス)を満席にする市民の参加のもと、開催されました(5/21)。

“知的障がい者を支援する”という言葉がつかわれておりましたが、ロータリークラブの会長が話されたように、障がいのある人も、障がいをもっていない人も、一緒になってコンサートを開くことは、まさに「共に生きる」ことであり、さらに、音楽を楽しむ新しい文化社会をつくり出していくのではないかと感じました。



## 市町村の自立

—国依存からの脱却を目指して—

全国149の自治体があつまり、自立を求めて第三回「市町村サミット」を開催しました('05 5/18)。

「地域が国の基本です。地域の仕事が一番大切なのです。」(穂坂志木市長) 「自治こそが国家そして民主主義を考えるうえで重要です。」(ニセコ逢坂町長) といった基本的な点で共通認識をもちながらも、経済が右下がりの時代にどう自立していくのかの課題では、「法にふれずにどうやって職員の退職を勧奨できるのか?」「終身雇用を認めながら、職員定数の削減をどう実現していくのか?」といった“人件費”へのとらえ方が、大きな論点でした。志木市の“行政パートナー制度”と組み合わせられた“職員削減”方法が関心を呼んでいました。

本音での議論がかわされ、最後に ①官民協働による新たな公共の構築を ②市町村への財政調整制度の堅持を ③地方自治の活性化で国力の回復をといった改革自治体の自立宣言が採択されました。

## <<ご案内>>

### ◆ 戦後60年平和イベント

#### ♡ 池田香代子さん平和を語る

7月2日(土) 13:00～  
三橋記念館ホール

#### ♡ 高遠菜穂子さんイラクを語る

8月8日(月) 19:00～  
三橋記念館ホール



### ◆ 市民と議員の集い

#### “今こそ日本国憲法を!” 佐高信さんお話し

7月10日(日) 13:00～ 500円  
津田沼京成労働会館

### ◆ ピースサイクル

7月15日(日) 15:30～ 鎌ヶ谷市役所

### § 事務所トライ(予定) §

#### ☆ 無料弁護士法律相談——要予約——

6月18日(土) 13:00～

#### ☆ 子ども教育心理相談——要予約——

6月25日(土) 13:00～

#### ☆ 暮楽会

6/3(金) 6/17(金) 13:00～

#### ☆ 市政相談・・・ふじしろ市議

6月22日(水) 10:00～



市政を変える会に入会しませんか、年会費  
¥1000。連絡は、TEL 445-9144 もしくはEメールで、ふじしろ政夫までお願いいたします。